



# 公民館だより

発行  
宮良公民館  
文化部  
石垣市宇宮良265

## ばがー島のチャリティー公演 昼夜2回 満員御礼

宮良公民館主催の「ばがー島のチャリティー公演」が3月13日、石垣市民会館大ホールで昼夜2回公演で行われました。同公演は同公民館建設の為に資金造成として開催されました。

初めに東日本大震災で犠牲になった人々の冥福を祈り黙とう。その後、前花友宏民謡研究所と宮良婦人会による座開き「赤馬節」、宮良青年会の創作舞踊、宮良村出身の若手アーティスト、シャンソン歌手、民謡歌手のステージと続き、和琉風(とりかじ)と琉球國祭り太鼓八重山支部によるエイサーも華を添えました。

島内外で活躍する若手アーティストたちで、東京で活動するアリーサさん、地元で活躍する前花雄介さんレイさん、成底ゆう子さんが出演。成底さんはメジャーデビュー曲「ふるさとからの声」で、故郷宮良村から応援してくれた父母への感謝の気持ちを歌うなど、それぞれオリジナル曲を披露しました。その後「宮良村の先人たちから頂いた夢や希望、宝物をしっかりと受け継いでいきたい」と、石垣島出身のアーティストであるピギンの「島人ぬ宝」を1部の出演者全員で合唱しました。

続いての2部はシャンソン歌手の仲里悦子さんが力強い歌声で会場を魅了。八重山民謡歌手の大工哲弘さんと妻の苗子さんによる八重山民謡、モーヤ一で賑やかにフィナーレを飾りました。

今回の公演では昼夜合せ二千人余の観客にお集まり頂きました。尚、収益金の二百三十七万七千六百円は公民館建設基金に積立させて頂きました。



地謡をつとめていただいた前花友宏研究所の皆様



市民会館周辺は開場前から長蛇の列



会場を大いに沸かせた宮良青年会



宮良婦人会による座開き「赤馬節」



若手アーティスト全員で「島人ぬ宝」を大合唱